



射水市立新湊小学校 学校だより

# はまっこ

令和3年5月

## 2年ぶりの運動会

5月23日（日）、2年ぶりの運動会を開催しました。子供たちは、決められた時間やコロナ禍での制約の中で、精一杯練習してきました。

一つ一つの競技や応援の様子を見ていると、スローガン「燃えろはまっこ 全力出し切り 最後まで 優勝目指して つき進め！」のとおり、子供たちは、これまでの練習の成果を出し切って、はまっこパワー全開で頑張っていました。今回も午前中のみで開催でしたが、昨年の運動会代替行事から3つのことを付け加えました。



①**団席の設置**。子供たちは、全校一体となって応援する体験ができ、思い出に残る運動会になりました。感染対策として、児童用テントを4張から8張に増やし、団席での密を避ける工夫をしました。

②**低・中・高学年選手リレーの追加**。団席を設けたことで、学年代表選手が団の優勝目指して走る姿を間近で応援することができました。速く走ることへの憧れと団の結束が深まりました。

③**6年生の係の仕事**。係の仕事に責任をもって取り組むことで、運動会の運営に貢献できたという達成感を得ることができ、最高学年としての自覚が高まりました。

成績を掲載します。今年は、総合優勝が3団という結果になり、3団で仲よく優勝旗、優勝カップを受け取りました。

### 【総合の部】

優勝	258点	赤色
優勝	258点	白団
優勝	258点	青団
4位	244点	黄団



### 【応援の部】

はまっこパワー賞	青色
ファイト賞	黄団
チームワーク賞	赤団
アイデア賞	白団

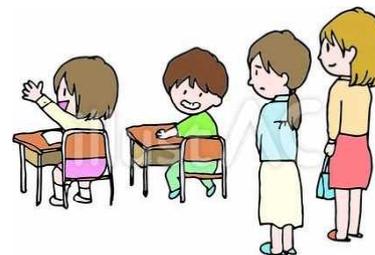
閉会式では、次のような話をしました。

「運動会ですから、1位や2位という順位はつきました。しかし、全ての競技や応援を終え、皆さんが得たものは、決して順位だけではありません。最後まであきらめないことや、みんなで協力する大切さ、係の仕事で役立ったこと等、多くのことを学んだはずです」。2年ぶりの運動会だからこそ、子供たちには、運動会の意義について改めて考えてほしいと思いました。

後になりましたが、保護者の皆様には、感染対策にご協力をいただいたり、子供たちに温かい声援を心の中でおくっていただいたりしました。また、高学年の保護者の皆様や PTA 役員の皆様には、テントの片付け等にお力添えをいただきました。本当にありがとうございました。

## 学習参観日・PTA総会

4月24日（土）、本年度最初の学習参観と PTA 総会を行いました。参観は密を避けるため地区別に1限と3限に分け、PTA 総会は家族1名のみ参加としました。参観では、家族の方が見ておられることもあり、子供たちは緊張の中にも張り切っていたようです。特に1年生は、お父さんやお母さんの様子を気にしながら先生の話の話を聞いている姿が可愛らしく思えました。



PTA 総会では、堀岡新会長から「コロナ禍でも子供たちのために前向きに PTA 活動を工夫して進めていきましょう」と力強いお言葉をいただきました。本年度も PTA の皆様と力を合わせて学校運営を進めていきたいと思っております。お力添えをよろしくお願いいたします。

## 全校交通安全教室

4月26日（月）、射水警察署、交通安全協会、生活安全課の方々に来ていただき、全校交通安全教室を行いました。交通安全について講話をいただいた後、3年生以上は、教室で安全な自転車の乗り方についてのDVDを視聴しました。



低学年は、信号の見方や横断歩道の渡り方について聞いた後、中央町の交差点や万葉線踏切に移動し、実際に横断歩道や踏切を渡ってみました。

交通事故をゼロを目指し交通安全についてご家庭でも話題にしてください。

## 水道蛇口の自動化

5月の連休中に児童棟の水道蛇口が自動になりました。おかげで水道栓接触による感染リスクが減ることになります。子供たちにはこれを機に、自分の健康を守るため、手洗いを忘れずに行う習慣を身に付けてほしいものです。

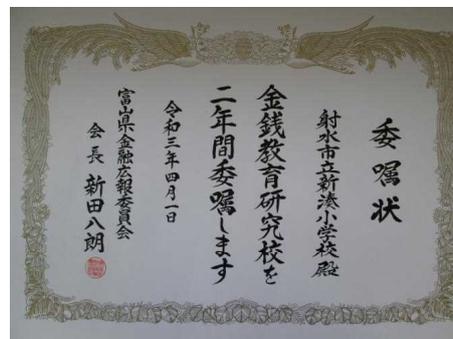
なお、清掃時のバケツの水の入れ替え用に、各洗面所1か所は手動のままにしています。



## 頑張ります！金銭教育研究校

本年度から2年間、本校は金銭教育研究校の県指定を受けました。金銭教育とは「お金のはたらきを理解し、自分のくらしや社会について深く考え、自分の生き方や価値観を磨きながら、より豊かな生活やよりよい社会に向けて主体的に行動できる子供」を育てる教育です。本校では指定を受けたことが研修を深める絶好の機会につながると捉え、全校体制で進めています。

子供が自分のくらしについて深く考えるためには、保護者の皆様のご協力が必要です。ぜひご支援をよろしくお願いいたします。



(校長 城岡 恭子)